

伝助 for 商奉行 21 消費税改正に伴う注意事項

商奉行 21 版の「伝助」をお使いで、伝助で伝票データを入力し、商奉行に「汎用データ書出」でデータを渡している場合、消費税改正対応プログラムのバージョンアップについて、以下のことにご注意ください。

1. 可能な限り「商奉行 21」と「伝助」は、同時にバージョンアップしてください。
2. 「商奉行 21」を先にバージョンアップした場合は、「伝助」の【ユーティリティ】－【環境設定】－【OBC】で、「汎用データ形式」を以下のように設定してください。

The screenshot shows the '環境設定' (Environment Settings) dialog box. The '汎用データ形式' (General Data Format) section is highlighted with a red circle, indicating the selected option 'OBC形式(21Ver.2.00 ~ 21Ver.3.01)'. Other options include 'OBC形式(21Ver.3.02)', 'OBC形式(21Ver.1xx)', and 'OBC形式(2000以前)'. The '消費税込時の商品コード' (Product Code at Tax Inclusion) is set to 'ZEI'.

「OBC 形式 (21Ver. 2. 00～21Ver. 3. 01)」を選択してください。

万一、従来の「OBC 形式 (21Ver. 3. 02)」のまま実行した場合、商奉行での受入時にエラーになり受け入れできませんが、上記の設定をし、再度「汎用データ書出」を実行することにより商奉行に渡すことができます。ただこの際、「変換済フラグ」の解除が必要になりますので、ご注意ください。